

04
APRIL 3

国重要無形文化財 宝満神社の御田植祭

毎年4月3日、南種子町荃永に鎮座する宝満神社で行われる。赤米、御稲と呼ばれる赤みを帯びた米の苗を神田に植えて豊作を祈願する農耕行事である。オセマチと呼ばれる神田での田植えは、田植歌と太鼓に合わせて男性のみで厳かに行われ、本校の男子児童も参加する。



直会（なおらい）と赤米



おたうえさい さいご 御田植祭の最後には、直会（なおらい）があり、ぜんねん しゅうかく あかごめ にぎ めし 前年に収穫された赤米の握り飯などが供される。直会で供されたものを食べると、ねんかんむびょうそくさい す 1年間無病息災に過ごすことができるとされる。

宝満神社お田植神楽



たう ま しんじ お お田植え舞いの神事が終わると、よきょう はじ 余興が始まる。お田の森前で宝満神社お田植神楽 た もりまえ ほうまんじんじゃ たうえかぐら を奉納する。今年、けいなんしょうじどう にん さんか 太鼓に合わせて舞いを披露した。たいこ あ ま ひろう